

加工食品の物価及び生産・販売動向

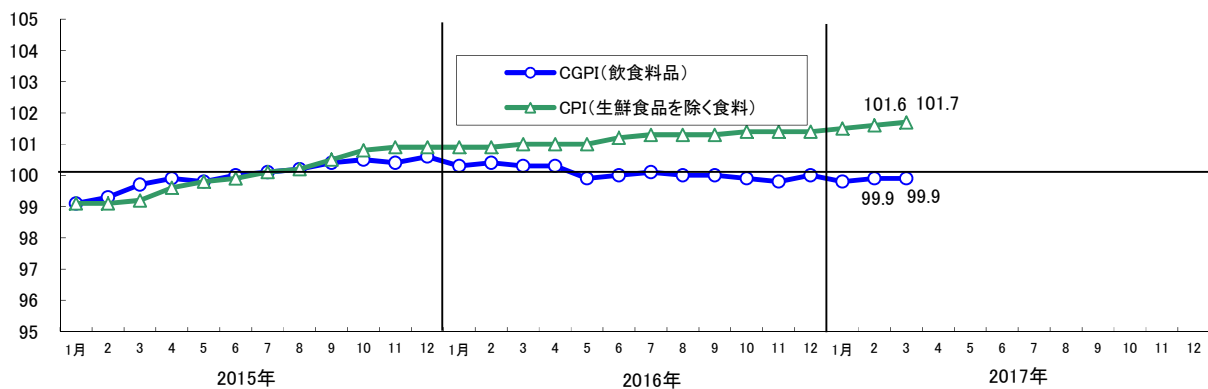
1 加工食品の企業物価及び消費者物価

企業物価は概ね横ばい傾向、消費者物価は上昇傾向

加工食品の企業物価指数は、概ね横ばいで推移している。一方、消費者物価指数（生鮮食品を除く食料）は同 101.7 で、緩やかに上昇傾向となっている。

図1 加工食品の企業物価指数、消費者物価指数

2015年=100



資料: 日本銀行「企業物価指数」、総務省「消費者物価指数」

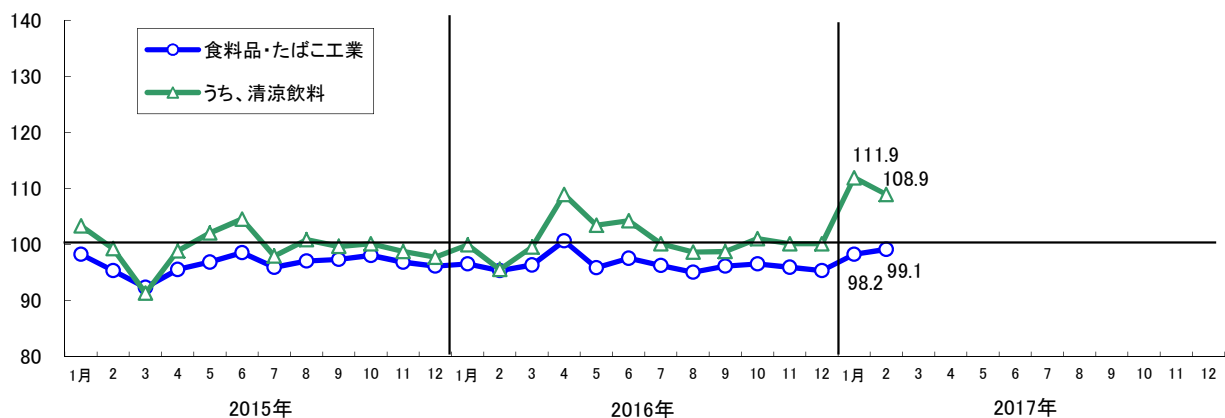
2 食品製造業の生産動向

食料品・たばこは前月比で前月並み、清涼飲料はわずかに低下

2017年2月の食料品・たばこ工業の生産指数は、99.1で前月比0.9%と前月並みとなった。うち、清涼飲料は108.9で前月比▲2.7%とわずかに低下した。

図2 食料品・たばこ工業、清涼飲料の鉱工業生産指数の推移

2010年=100 季節調整済



資料: 経済産業省「鉱工業生産指数」

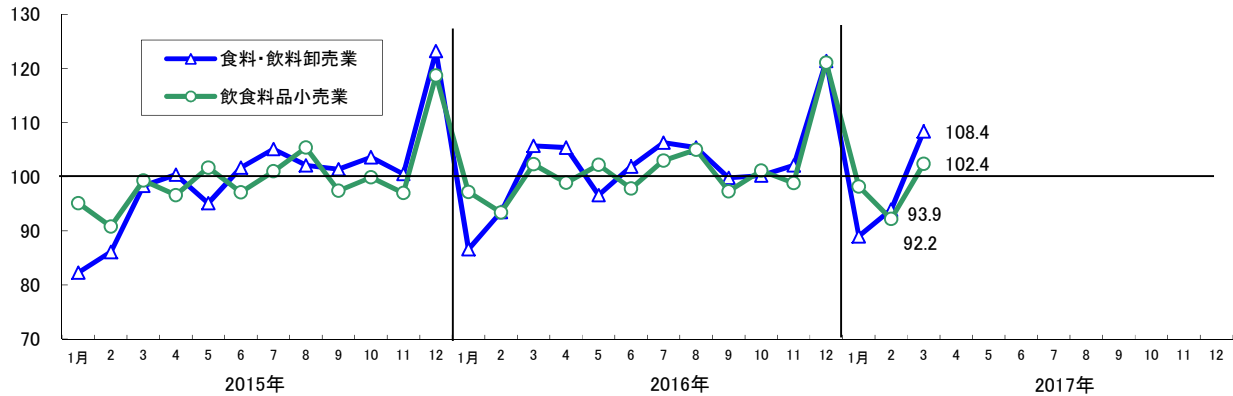
3 卸売業と小売業の販売動向

卸売業販売額は対前年同月比でわずかに上昇、小売業販売額は対前年同月比で前年並み

2017年3月の食料・飲料卸売業の販売額指数は108.4で対前年同月比2.6%とわずかに上昇した。飲食料点小売業の販売額指数は102.4で同0.1%と前年並みとなった。

図3 食料・飲料卸売業と飲食料点小売業の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

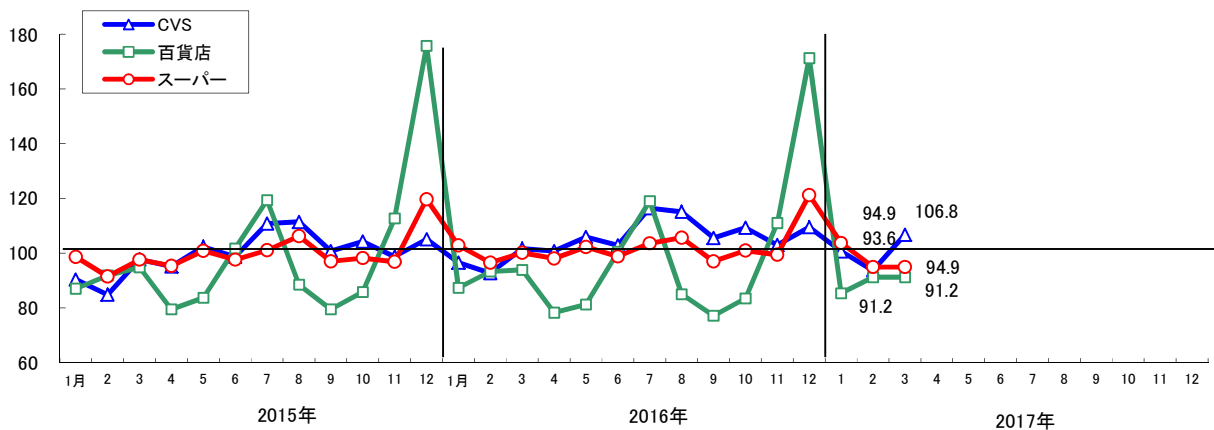
4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

CVSは対前年同月比でやや増加、百貨店は同わずかに減少、スーパー同やや減少

2017年3月のコンビニエンスストア、百貨店、スーパーにおける加工食品の販売動向についてみると、コンビニエンスストアは106.8で対前年同月比5.0%とやや増加、スーパーは94.9で前年同月比▲5.2%とやや減少、百貨店は91.2で前年同月比▲2.9%とわずかに減少で、コンビニエンスストアは堅調に推移した。

図4 スーパー、コンビニエンスストア、百貨店の加工食品の販売動向

2015年=100



資料:経済産業省「商業販売統計」

注:コンビニエンスストアはFFと加工食品の合計。百貨店及びスーパーは飲食料品。